

佐原駅周辺地区複合公共施設基本設計(案)に対する パブリックコメントの実施状況

平成30年3月14日現在

実施期間	平成30年2月16日から平成30年3月15日まで
周知方法	広報かとり2月号への掲載のほか、市ホームページ、市役所、各支所情報コーナーへ応募用紙等を設置
応募方法	窓口へ持参、郵送、FAX、電子メールによる提出
応募意見の取扱い	提出されたご意見を考慮し、案の最終決定をします
現在までの応募状況	4名 6件

意見・質問と回答(案)

No	意見・質問内容	回答(案)
1	<p>(【概要版】9ページ VIII—2—(6)災害用便所) 【意見】 災害時には、「外構に公共下水道接続型貯留式マンホールトイレを設置」とあるが、「複合公共施設内の一部に、要援護者(障害者、高齢者等)が、平常時や災害時に使用できるトイレ用雨水(雑用水)タンクを設置して、雨水を利用するトイレを設置する。」としてはどうか</p>	<p>トイレに雨水を利用することについては、基本設計の中で検討を実施しましたが、雨水だけではトイレの使用水量を賄えないことから、上水道給水管と二重に敷設する必要があり、導入コストとタンク等の衛生・維持管理などのコスト増のほか、漏水リスクの増加等から判断し、導入を見送ることとしました。 なお、断水時には、敷地内に設置した井戸をマンホールトイレの洗浄等に利用(A-12 2-7防災計画参照)することとしています。</p>
2	<p>(02ページ1-2設計コンセプト) 【意見】 複合施設ということで、観光情報発信機能も整備され、地域住民と観光客が利用できる施設となります。子育てや文化活動等の明白な目的を持った地域住民とは別に観光で訪れる人々は、「伊能忠敬・山車祭り・古い町並み」といった漠然としたイメージを持って訪れます。 佐原町並み交流館でも見られるが入ってよいか迷っている方を見かけます。掲示物による誘導も必要ですが、観光客には遠目からもみられる「Welcome」を醸し出すデザインが必要です。人を集め賑わいの創出を目的とするなら、地域住民にも観光客にも親しみと温かみのあるデザインが必要です。</p>	<p>設計コンセプトでは、市内外からの来館者による賑わいの創出を大きな目的にしていることから、ご指摘の通り、訪れやすい雰囲気や地域住民・観光客に対し親しみと温かみのあるデザインが必要となります。 外観デザインについては、市民ワークショップや基本設計検討委員会などでの様々な意見と検討を経て、今回のデザインを採用していることから、親しみやすさ等も取り入れられていると考えます。 なお、今後、実施設計等の段階で外観デザインを決定することから、必要に応じて改善を図る予定です。</p>

意見・質問と回答(案)

No	意見・質問内容	回答(案)
3	<p>(A-08ページ 2-4(2) 立面コンセプト)</p> <p>【意見】</p> <p>外観デザインに「格子」と「庇」を取り入れたのは古い町並みを意識されてよいと思います。「格子窓」は木材で細い部材が使用されており、いろいろな意匠と技工を感じさせ、人の目を惹きつけますが、素材を金属にする「鉄格子」は頑丈・堅牢さを見せるデザインで人を撥ねつけるイメージがあります。</p> <p>市の消防署を建物も縦格子が使われているが、「親しみのある暖かな感じがする」という人はいません。</p> <p>目的や設計コンセプトにより素材と部材の使い方を選定しないと別の意味になります。</p> <p>また「庇」については、歴史と文化を誇る市の象徴として歴史を感じさせる本物の素材を使うべきです。古い町並みの導入路として町並みに使われている素材の使用は不可欠です。木製の支柱と足元の置石、頭上の樋と瓦屋根が町並みをイメージするよう製作することで、格子とともに親しみがあり温かみのあるデザインとなります。</p>	<p>素材や部材の詳細については、今後、実施設計の段階で、デザイン・コスト・メンテナンス性を総合的に判断し決定する予定です。</p> <p>町並みの家屋とは異なるスケール感や公共施設としての制約などなどから、金属製の素材を採用する場合にも、「親しみがあり温かみのあるデザイン」を意識した質感や仕上げなどに留意し、周辺環境に十分配慮して施工したいと考えます。</p>

意見・質問と回答(案)

No	意見・質問内容	回答(案)
4	<p>(A-08ページ 2-4(2)立面コンセプト、C-01ページ 6.工事概算費)</p> <p>【意見】</p> <p>格子については、町屋のような意匠で、面積や部材サイズは、同等から2倍程度までとし、使用面積も階層部分前面に使用しないで階層部の中央部分2分の1程度とか、市松模様を組み込んだデザインにより工事費も安価にできると思います。</p> <p>木製にすることによりメンテナンスの問題もあるが、足場を組まなくても内側から交換できるように設計することは可能ではないか。</p> <p>庇の素材がガルバリウム鋼板とあるが、瓦棒・一文字葺きなど施工によっては瓦より高価になり、落下物や現場加工の状況により耐用年数が大幅に下がります。瓦は、部分交換できます。木材の支柱や束石の費用の加算や樋(銅製)の費用増加もありますが、東側出入口の中の内廊屋根にも瓦を使用してほしいと考えます。</p> <p>費用が大幅に高くなることはなく、基本コンセプトを表現するうえでも、本物志向で製作することで、親しみや温もり生まれると考えます。</p>	<p>「格子」のサイズ・使用面積、「格子」「庇」の素材については、No.3に同じ。</p> <p>格子の設置部分には、メンテナンス用のデッキを設置しているため、木製以外の素材であっても内側から取り替えることは可能です。</p> <p>庇の素材については、イニシャルコスト及び耐震性を踏まえた検討を行いました。一般的に金属屋根に比べ、瓦屋根の方が初期費用が高いこと、瓦は金属屋根の3倍程度の荷重があり、構造架構コストの増大にも繋がることなどから、基本設計段階では、庇の素材にガルバリウム鋼板を選定しています。</p> <p>今後、実施設計の段階で、再度、デザイン・コスト・メンテナンス性などを総合的に判断し決定する予定です。</p>

意見・質問と回答(案)

No	意見・質問内容	回答(案)
5	<p>(A-03ページ 2-2③子育て支援施設) 【意見】市内に数か所、子育て支援と称するものがありますが、他市等に比べると数も少なく、内容も貧弱です。印西市などは人口(特に子育て世代)が多く、子育て環境が充実している。ぜひ、今回の施設内に子供たち(0歳～3歳くらいの子をメイン)が雨でも室内で楽しく安全に過ごせる施設を作ってあげて欲しい。市内の公園も少なく、小さい子供にとって安全に遊べるものは少ない。自分の孫たちも帰ってきて遊べるところが少なく困っています。子育て支援に関する施設の充実を希望します。</p>	<p>今回の基本設計における「子育て世代支援施設」では、施設内に屋内多目的広場や遊戯室を設けています。 今後、整備事業の推進にあたっては、環境の充実とともに、小さな子どもも安全に遊ぶことができる施設とするため、施設の管理・運営方法のほか、導入する遊具等の検討を実施してまいります。</p>
6	<p>(A-13ページ 2-8ユニバーサルデザイン・バリアフリー計画、M-01ページ 5-1機械設備基本方針) 【意見】トイレに関し、以下の配慮が必要と考えます。 ①トイレについては、多人数が使用するため感染症予防などの衛生面への配慮。 ②高齢者にもわかりやすい、表示や使用方法への配慮 ③維持管理費を抑制する配慮</p>	<p>①抗菌仕様の仕上げ材料の選定等、可能な限り衛生面に配慮した計画とします。 ②適切な大きさや分かりやすい色彩、またピクトグラムを採用するなど、誰もが利用しやすいサイン計画に配慮し、計画します。詳細は今後の実施設計にて検討します。 ③節水型の器具を採用するなど、維持管理費の抑制に配慮した計画とします。</p>

意見・質問と回答(案)

No	意見・質問内容	回答(案)
6	<p>④衛生面から女性用トイレの個室に手洗いの設置</p> <p>⑤トイレ内の温風乾燥機(ハンドドライヤー)は、乾燥に時間を要することや音の問題があるため、電気が無駄にならず、多人数に対応できるペーパータオルと電動又は大型ゴミ箱の設置</p> <p>⑥個室のドアは、個室内で倒れて救護する場合や高齢者の利用を考えると外開きにし、ドアは目立つ色とする。</p> <p>⑦感染症予防や多人数対応のため、和式トイレの設置。</p> <p>⑧トイレのカギは棒状では、頻度の高い利用でも故障しにくい形状のものを設置</p> <p>⑨公共トイレの手洗いに鏡は不要。鏡をつけるなら手洗いと別にして、荷物置台も同時に設置すべき</p> <p>⑩自動水洗が多くなってきたが、必要もないのに何回も動作してしまうので無駄である。</p>	<p>④面積効率に配慮したトイレ計画としているため、現状計画ではトイレの個室に手洗いを設けるスペースを確保することが困難な状況です。衛生面に関しては、抗菌仕様の仕上げ材料の選定等、可能な限り配慮した計画とします。</p> <p>⑤現状計画ではハンドドライヤーの計画はありません。また、ペーパータオル等の設置については、市施設では設置していないため、現状計画していない状況です。</p> <p>⑥トイレブースのドアには、非常時に外側から開けられる仕様を採用することで、対応可能です。色については、今後の実施設計にて検討します。</p> <p>⑦1階のトイレに1台設置予定です。</p> <p>⑧耐久性が向上した一般的な形状のものを設置します。</p> <p>⑨一般的な公共建築として手洗いに鏡は必要と考えます。また、面積効率に配慮したトイレ計画としているため、トイレと別にパウダーコーナーを設けるスペースの余裕もない状況です。</p> <p>⑩衛生面に配慮し、自動水洗を採用しています。</p>

意見・質問と回答(案)

No	意見・質問内容	回答(案)
6	<p>⑪荷物を置きたい場合に、ドアフックは背の小さい人には不便。床に置くのも清掃や衛生的に問題があるので、壁面に棚を設置して欲しい。</p> <p>⑫操作パネルがわかりづらいので高齢者にもわかりやすく、高さなども考慮したパネル・洗浄ボタンの設置</p> <p>⑬会場の収容人数とトイレの数をよく検証し、必要なトイレ数を確保する</p> <p>⑭体の反転が90°で済むように、個室内の便器は横向きにしてほしい。</p>	<p>⑪便器の背面には腰壁(ライニング)を設け、荷物が置ける仕様としています。</p> <p>⑫操作パネル・洗浄ボタンの仕様や取り付け高さについては、今後の実施設計で検討します。</p> <p>⑬多目的ホールや公民館諸室等の収容人員から、適切なトイレの器具数を算出し、計画しています。</p> <p>⑭面積効率に配慮したトイレ計画としているため、全ての便器にて対応することは困難かと思われます。今後の実施設計で再検討し、可能な限り対応します。</p>